

# さとしょう

議会だより

No. 107

2022.1.31



岡山県 里庄町議会



希望に満ちて

- 12月定例会 ふるさと納税大幅増…………… (2)
- 臨時会 臨時特別給付金の支給…………… (5)
- 常任委員会報告…………… (6)
- 町政を問う！(6人が登壇) …………… (9)
- シリーズ こんな活動をしています(おはなしトトロ) …………… (16)

# 全会一致で可決

しました。

## 内容

## 12月 定例会

令和3年第7回定例会は12月3日から10日までの会期で行われました。議案は、令和3年度補正予算5件、里庄町道路線の認定1件、人事案件2件、規約変更が1件上程され、すべて原案通り可決・同意されました。補正予算については、予算決算委員会に付託され、審査を行いました。また、道路線の認定については、建設福祉委員会に付託され、審査を行いました。継続審査中の請願については、総務文教委員会です。再度の審査を行い、さらに継続審査となりました。一般質問には6人が登壇し、町の姿勢や考えを問いました。

### コミュニティ助成事業

460万円

自治総合センターコミュニティ助成事業で、本年度追加の申請受付があり、古井、大原東両分館が追加助成の対象となりました。

古井 210万円  
大原東 250万円

### 児童発達支援事業

2797万円

対象児童の、人数・利用回数の増加に伴うものです。

### ふるさと納税事業

3500万円

ふるさと納税額が、7000万円の増額が見込まれ、一連の経費として計上されました。

本年度は、納税額目標を1億5000万円に増額しました。

### 新型コロナウイルスワクチン接種事業

2002万円

3回目接種に対応するため、必要経費を計上したものです。

### 里庄町地域福祉計画の策定

372万円

地域福祉計画の策定について、従来の任意から努力義務に法改正が行われたことに伴い、業者に委託し整備するものです。



ふるさと納税返礼品の一部

### 12月補正の結果

会計名	補正後の金額	(補正額)
一般会計(11月臨時)	52億3932万円	(900万円)
一般会計(12月定例)	54億4373万円	(2億441万円)
一般会計(12月臨時)	56億5657万円	(2億1283万円)
国民健康保険特別	10億3740万円	(△641万円)
後期高齢者医療特別	1億7125万円	(△100万円)
水道事業会計資本的支出	1億723万円	(24万円)

令和3年  
12月

# 補正予算は

その他議案もすべて原案通り可決・同意

## 主な



庁舎に掲げられた横断幕

質  
疑

早めに接種の対応は

**小野章議員** 新型コロナ

ウィルス感染症ワクチン  
接種事業についての補正  
は、3回目接種のみの対  
応か。

**副町長** 3回目接種の予  
算。

**小野章議員** 今まで接種

していない人への対応は。  
**副町長** 接種のお願いを  
している。

コールセンター、県の  
ウェブサイトで受付を  
継続している。6人単位  
で実施しているので、日  
程が限られる。

**小野章議員** 3回目の接

種を早めにするという動  
きもある。その対応は取  
れるのか。

**副町長** 現在、2回目接  
種から8か月以上を経過  
した人を対象に、3回目  
の追加接種の準備を進め  
ている。

国や県からの情報が届  
いていないので、具体的  
にどうするかは、検討が  
できていない。  
実際どうなるか未定。

## 副反応事例の把握は

**仁科英議員** 里庄町、岡山県、全国で2回目までの接種率は。

接種率(12歳以上)

	里庄町	岡山県	全国
1回	87.4%	84.99%	78.9%
2回	85.7%	83.55%	77.1%

**副町長**

**仁科英議員** 副反応の事例が、里庄町では把握できたものがあつたか。  
**副町長** 副反応に基づく被害の申出等は、現時点では無い。

**仁科英議員** 今回の予算は、今までと同じ体制となるのか。

**副町長** 各医療機関による個別接種と、健康福祉

センターにおける集団接種の体制を考えている。

**仁科英議員** 2回目から8か月以上経過してれば、年齢に関係ないというのか。

**副町長** 2回目を打って、8か月以上経過した人を対象に、接種を行っていく予定。

**仁科英議員** 副反応については、丁寧に指導してもらいたい。

**副町長** 手続きについては資料を渡して、説明をしている。ただし、届出を出すには、医療機関の診断等も必要となる。  
丁寧な説明と、フォローに努める。

## 規約一部変更

岡山市町村総合事務組合

「常勤職員(共済組合員に限る)」を、「共済組合員である職員」に、「細部の給付・貸し付け等」をまとめて、「福利厚生」に修正したものです。

## 人事

### 人権擁護委員

里庄町大字里見

馬場 辰巳氏(再任)

里庄町大字里見

佐藤千恵子氏(再任)

## 質 疑

### 要件は誰が決める

**仁科英議員** 全員協議会で年齢を質問したが、答えが無かったのはなぜか。

**町長** 準備ができてなかったのかもしれない。

その人が、人権擁護委員候補者としてふさわしいかどうか、審議してもらうのが前提。  
今後、全員協議会では、速やかに回答ができるよう、必要なことは、準備をしていきたい。

**仁科英議員** 任期満了が来年の6月なのに、前もってやってくるがなぜ。

**町長** 万が一、認められなかった場合、期間がなかったら次の候補者がなかなか探しにくい。

**仁科英議員** 要件は誰がどのように決めているのか。

**企画商工課長** 岡山地方法務局からの通達に基づいてしている。

年齢要件は、新任の場合68歳以下、再任の場合75歳未満。(法務局に推薦した日)

**仁科英議員** 人権擁護委員は、里庄には何人、それぞれの人の任期は、議会への提案時期は。

**企画商工課長** 委員は5人で任期は3年、全員7月更新。  
議会にはいつも12月議会で推薦をしている。



人権擁護委員が対応

令和3年

# 臨時会

11月25日第6回臨時会を開会し、令和3年度一般会計補正予算1件、12月17日第8回臨時会では、令和3年度一般会計補正予算1件及び介護老人保健施設特別会計が上程され、共に全会一致で可決しました。

## 第6回臨時会

新田池(浜中北)の石積み崩壊への対応  
900万円

水位を落とした状態で、東護岸の石積みを確認したところ、予想以上に崩壊が進み、非常に状態が悪く、早期に対応する必要があるため。

### 質疑

#### 補助金対象には

**平野議員** 少しでも、補助金対象にならないのか。

**農林建設課長** のり面が個人の土地のため、災害等で復旧することができなかった。現在は、町有地。

**平野議員** 12月の定例会が待てなかったのか。

**農林建設課長** 今年は稲作が出来ていない。来年度は必ず作れるように、一日でも早く水を溜める必要があるため計上した。

**平野議員** 水を抜いた時には、壊れていたのが分かっていて。その時、対処していれば良かったと思うが。その考えはなかったのか。

**町長** 経費をかけず、どういう方法があるか考えていた。

できるだけ早く対応したいため、提案した。

護岸整備に合わせて、町道の改良もし、安全に利用できる道路を造っていききたい。

#### 全部直るのか

**高田議員** この工事で、悪いところが全部直るのか。

**農林建設課長** 崩壊している東護岸の約60メートルの区間は全て直る。西側の護岸も少し壊れている。余水吐の工事と併せて補修をする。

## 第8回臨時会

子育て世帯への臨時特別給付金の支給

9231万円

18歳までの子どもを養育する子育て世帯に、10万円の臨時特別給付を行うものです。

支給に係る所得制限は、児童手当制度に基づくものです。

新生児に対しては、令和4年3月31日までに生まれた子が対象です。(生まれた時点で申請を)

住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金の支給  
1億2051万円

令和3年度分の住民税非課税世帯と、新型コロナウイルス感染症の影響で家計が急変し、住民税非課税世帯と同様の事情にあると認められる世帯が対象となります。一世帯10万円の支給となります。家計急変の対象世帯は、申請が必要です。

介護老人保健施設特別会計  
387万円

給湯設備の1系統が破損し、補修でも200万円台と高額になるので、更新する事にしました。



護岸修理中

常任委員会報告

予算決算委員会 建設福祉委員会

12月8日に関係当局の出席を求めて説明を聴取しながら、一般会計、特別会計、上水道会計の補正予算について、慎重に審査を行いました。

令和3年度一般会計補正予算では、ふるさと納税の増加、新型コロナウイルス感染症ワクチン接種、JET英語指導助手の備品購入、子育て世帯への臨時特別給付金等に対し、質疑、意見がありました。

本委員会における採決状況は、全議案全会一致で原案を可決すべきものと決しました。

道路線の認定

里見721号線

殿迫地区団地内の認定について、12月8日に委員会を開催し、担当課である農林建設課の案内で現地の調査、確認を行った上で慎重に審査いたしました。

現地調査では、業者に路面等の補修を事前にさせており、道路幅員の規格を確認したところ、問題ありませんでした。

審査内容を踏まえ、採決した結果、全会一致で認定すべきものと決しました。



町道里見 721号線

請 願

総務文教委員会

○選択的夫婦別姓制度の法制化に反対する意見書の提出を求める請願書

継続審査 3 : 1 反対

○選択的夫婦別姓制度の法制化を進める意見書の提出を求める請願

継続審査 3 : 1 賛成

国の議論の動向等を注視し、再度継続審査とし、審査期間については審査終了までとすることと決しました。

ここが賛成！  
待っている人は20年

佐藤耕三議員

国で決めると言いながらも20年。  
反対する人については、法令化しなくても何ら支障はない。  
待っている人は20年。待っている人に対して賛成。



振袖姿でにっこり

# 新年の挨拶



里庄町議会議長

岡村 咲津紀

新年明けましておめでとうございます。

町民の皆様におかれましては、令和4年の希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。また、平素より町議会に對しまして温かいご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年は、コロナ禍により多くのイベントが中止され、感染拡大と収束を繰り返し、一年の大半を行動制限の中で過ごすこととなりました。町民の皆様には感染拡大防止の取り組みにご協力をいただき、心より感謝を申し上げます。

ます。現在も大変厳しい状況が続いておりますが、私たち議会は、町民の皆様と共に歩む議会であるよう、さまざまな課題に率先して取り組み、議会の機能を十分發揮していかなくてはならないと考えております。

町の高齢化率は31%を超え、運転免許の返納や買い物・通院等で移動手段の確保に困難をきたしています。また、待機児童の解消や教育の充実など子育て支援に加え、防災組織の充実等、大規模災害への防災・減災対策等多くの課題があります。私たち町議会は、町

民の皆様の声が各種施策に反映されるよう強く求めていくとともに、議会での議論をより活性化させ、提言する機関として二元代表制の一翼を担ってまいります。皆様の幸せな生活を守るため、議員としての役割と責任を自覚し、全力で取り組んでまいりますので、より一層のご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

結びにあたり、新しい年が皆様にとって、素晴らしい一年となりますことを心からご祈念申し上げます。新年のごあいさつといたします。



後列左から 小野光章 小野光三 佐藤耕三 仁科千鶴子 藤井典幸  
前列左から 高田卓司 平野敏弘 岡村咲津紀 仁科英磨 眞野博文

# 賛否表

○…賛成 ×…反対 退…退席 欠…欠席

議案名	議員名									議決結果	
	平野敏弘	高田卓司	小野光三	眞野博文	仁科英磨	小野光章	仁科千鶴子	佐藤耕三	藤井典幸		
<b>11月臨時会</b> 議案第65号	令和3年度里庄町一般会計補正予算(第8号)									可決	
<b>12月臨時会</b> 議案第75号	令和3年度里庄町一般会計補正予算(第11号)									可決	
<b>12月臨時会</b> 議案第76号	令和3年度里庄町介護老人保健施設特別会計補正予算(第2号)									可決	
<b>12月定例会</b>	議案第66号	岡山県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更及び岡山県市町村総合事務組合同規約の変更									可決
	議案第67号	令和3年度里庄町一般会計補正予算(第9号)									可決
	議案第68号	令和3年度里庄町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)									可決
	議案第69号	令和3年度里庄町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)									可決
	議案第70号	令和3年度里庄町水道事業会計補正予算(第1号)									可決
	議案第71号	里庄町道路線の認定									可決
	議案第72号	人権擁護委員候補者の推薦									同意
	議案第73号	人権擁護委員候補者の推薦									同意
	議案第74号	令和3年度里庄町一般会計補正予算(第10号)									可決
	請願第1号*	選択的夫婦別姓制度の法制化に反対する意見書の提出を求める請願書									継続審査
請願第3号*	選択的夫婦別姓制度の法制化を進める意見書の提出を求める請願									継続審査	

※継続審査に対する賛否を諮ったもの

注)議長は採決に加わりません。(賛否が同数の場合を除く。)



2022年の夜明け(虚空蔵山より)

## 6人の議員が登壇して質問!

**藤井 典幸 議員**.....10P

- ① 有害鳥獣対策は
- ② 耕作放棄地対策は

**仁科 英麿 議員**.....11P

- ① 新ごみ焼却施設建設事業の進め方(3回目)
- ② デiamond型200円乗合タクシーの運行

**平野 敏弘 議員**.....12P

- ① 空き家対策は
- ② ふるさと納税推移は
- ③ 町長、1期目を振り返って
- ④ 職員アンケートの実施は
- ⑤ 来年度の国土調査室はどうなる

**高田 卓司 議員**.....13P

- ① 浸水対策は
- ② 一般質問に対する取組みは

**佐藤 耕三 議員**.....14P

- ① 上下水道事業のビジョンは
- ② 介護保険施設における負担限度額の変更

**仁科 千鶴子 議員**.....15P

- ① 生活の足の確保を

※一般質問の原稿は質問者が作成しています。

議会会議録は里庄町のホームページからご覧になれます  
<https://ssp.kaigiroku.net/tenant/satosho/pg/index.html>

里庄町  
HP

町議会

里庄町  
議会会議録

会議録  
閲覧・検索



12月定例会

# 一般 質問

# 町政を問う

# 有害鳥獣の取り組みは

## 農林建設課参事／捕獲と防護の両面で被害防止



藤井 典幸 議員

### 問

町内で確認されている有害鳥獣は。

農林建設課参事

捕獲されているものは、イノシシ、ヌートリア、タヌキやカラス等の計9種。

### 問

どこで有害鳥獣が見つかったのか。農作物への被害は。

農林建設課参事

山に近い場所では、イノシシが多く、町内の広い地域で、ヌートリア、タヌキ、アナグマ等の中小型獣類をはじめ、カラスやハト等の鳥類が分布している。農業被害の面積は、令和2年は約1・6ヘクタール、被害額は約30万円

だが、実際はもっと多いと考えられる。

### 問

有害鳥獣の駆除に期間の制約はあるのか。

農林建設課参事

里庄町では対象の有害鳥獣について駆除許可証を発行し通年で駆除許可ができるようにしている。

### 問

駆除許可は誰でも申請すれば許可されるのか。

農林建設課参事

猟友会に加入し、経験を積んだ人に対して駆除許可証を発行している。

### 問

捕獲した頭数は。

農林建設課参事

前年度は、イノシシ68頭、ヌートリア18匹、令和3年11月末で、イノシシ97頭、ヌートリアが18匹。

### 問

町では有害鳥獣に対してどのような取り組みをしているのか。

農林建設課参事

猟友会と連携して有害鳥獣の個体数の減少と、防護柵設置に係る補助。捕獲と防護の両面で有害鳥獣の被害防止に努めている。

### 問

猟友会の年齢と人数は。

農林建設課参事

平均年齢は70・5歳で、15名。

### 問

現在の耕作放棄地の面積の増減は。

農林建設課参事

平成29年度は約25ヘクタール、令和2年度は約28ヘクタールと、約1・1倍に増加。

### 問

耕作放棄地には、鳥獣被害や雑草害虫、不法投棄など多くの問題があるが、現在の対策は。

農林建設課参事

農地パトロールを行い、新たな荒れた農地の地権者には注意喚起と利用意向確認を通知。住民から苦情があった場合、地権者に個別通知している。

### 問

苦情が無く、荒れ放題の農地は、何もしないのか。

農林建設課参事

今後は、荒れた農地の全てに通知ができるようにしていきたいと考えている。

### 問

農地中間管理機構はどのような機関なのか。

農林建設課参事

農家から農地を借り、農業規模の拡大を考えている人に貸し付ける制度をおこな

### 問

耕作放棄地や鳥獣被害対策は非常に難しい問題だが、美しい里庄を守るためにこの先、どう取り組むのか。

### 町長

美しい自然環境生活環境の創出には、町民と行政が連携協力して取り組むことが必要で、町民一人一人が意識を持つことが大切だと思う。田畑の荒廃は有害鳥獣の被害に直結する問題。個人の土地は財産なので、所有者の責任で管理をするのが大前提。少しでも個人の管理がしやすくなる支援はどういったものか、総合的に考えて対策をとっていきたい。

## 美しい里庄を守るには

町長／所有者の責任で管理をするのが大前提

仁科 英磨 議員



# 0.1 を基準値として見た合格率は

町民課長 / 9回 / 28回

**問** ごみ焼却施設建設事業について、9月議会に続き、問う。

公害関係だが、まず、一般的に、ごみ焼却時の煙に含まれるダイオキシ

**町民 課長** ダイオキシン類は、毒性が高く、発がん性や生殖毒性等があり、非常に厳しい排出基準が設けられている。

水銀は、体内に取り込まれ、神経、内分泌器、腎臓障害を起こす。有機物と結合したアルキル水銀は、水俣病の原因となった。知覚、聴力、言語障害、手足の麻痺等の中枢神経障害を起こし、ひどいときには死に至る。

**問** それぞれの環境基準値と、排出基準値は。

**町民 課長** ダイオキシンの環境基準は、大気  $0.6 \mu\text{g} / \text{TEQ} / \text{m}^3$ 、年平均以下、水質  $1 \mu\text{g} / \text{g}$ 、底質  $150 \mu\text{g} / \text{g}$ 、土壌  $1000 \mu\text{g} / \text{g}$ 。

水銀は、大気  $0.04 \mu\text{g} / \text{m}^3$ 以下、水質・地下

水・土壌とも  $5 \mu\text{g} / \text{g}$ 。大気への排出基準、ダイオキシン  $1 \text{ng} / \text{TEQ} / \text{m}^3$ 、水銀  $30 \mu\text{g} / \text{m}^3$ 。

**問** 現在の焼却炉の測定結果は。

**町民 課長** ダイオキシン類水銀とも、排出基準はクリアしている。周辺の環境基準に係る調査はしていない。

**問** 日量96トン以上の炉のダイオキシン類の排出基準は、1ではなく、 $0.1 \text{ng}$ とされている。

それにもかかわらず、1桁甘い  $1 \text{ng}$ 以下でいいと言っているのはなぜか。

**町民 課長** 法施行時、平成9年12月1日以前に設置工事が着手されたものは  $1 \text{ng}$ 以下、という規定に基づいている。

**問** 工場の竣工は11年3月15日。

それより1年半ほど前の9年12月1日以前に炉は着工されていたのか。

**町民 課長** 工場の工事が始まったのは8年7月で、炉の設置工事が始まった日は確認されていないが、9年3月〜12月の間に着工したという。

**問** 仮に駆け込みで着工されていたとしても、できれば  $0.1$ を守った方がいい。

**町民 課長**  $0.1$ を基準としてみると合格率はどうなるか。28回のうち、9回。

**問** 3分の1しか合格していない。

しかも、最大値  $0.94$ は1に相当近く、また最大値と最小値では、ぶれ幅が20倍。

**町民 課長** 町長はどう考えるか。現工場には、できる限りの対策を実施している。

新施設は、さらに厳しい自主排出基準を設ける。

**問** 岡山県の環境の測定点はどのよう

**町民 課長** 効率的に地域の汚染状況を把握できることなどを考慮。

ダイオキシン類の大気測定地点は、県内に14カ所あり、一番近いところは笠岡の茂平測定局。

河川は、ダイオキシン類が40カ所、水銀が46カ所、一番近いのは里見川と鴨方川の合流点。地下水は、令和元年度は21カ所、2年に1回は里庄町内でも実施。土壌は、30カ所。

**問** この測定点は、ごみ焼却施設を念頭に置いたものではないか。

煙突から出たダイオキシンは、どう拡散し、どこに一番落ちるのか。

**町民 課長** 季節的な変動、風向き、気温、湿度等により変わる。

低濃度のものが、拡散希釈でさらに低濃度になるので、影響は限りなく少ないと考える。

**問** 県がその測定点で測定しているだけというのは、疑問。

ある専門家の話では、ダイオキシン類は、大ざっぱに言えば、60mの煙突から吹き上げたら1kmほど離れた所に一番濃く落ちるとのこと。

それを念頭に測定点を置き、測ってみては。

**町民 課長** 町長はどう理解しているか。新たな調査地点を設けることで、地元や町内の方が安心を持つなら、西部衛生組合に申し入れたい。

その他の質問

Q デイマンド型200円乗合タクシーの運行をA 高齢者の足の確保は非常に重要

他の市町の取組等を研究し、慎重に取り組む

# 空き家の把握は

総務課長／83軒

**問** 町内に空き家はどれくらいあるのか。

**総務課長** 今年度83軒の空き家を把握。所有者に対し、意向調査を行った結果、53軒の有効回答があった。

**問** 危険な空き家は。

**総務課長** 外観を見て、危険度の格付けをした。特に危険性の高い建物は、関係者との連絡調整に努め管理をしている。

**問** 浅口市は、不動産屋に頼み空き家の購入者を探す事業をしているが町は。

**総務課長** 浅口市は、不動産屋に頼み空き家の購入者を探す事業をしているが町は。

**総務課長** 里庄町空家等対策計画を作成しており、近隣市町の取り組み状況やそれぞれのメリット、デメリットなどを研究し検討していく。

**問** 空き家の購入者に対し、固定資産税の減免などの対策をしたらどうか。

**総務課長** 現時点で最優先なのは、危険な空き家対策である。

**問** 地区別に空き家地図を作成し、空き家対策に活用したらどうか。

**総務課長** 町が把握した空き家は、地図上に落としている。先進事例等を参考に研究を進めていきたい。

例等を参考に研究を進めていきたい。



平野 敏弘 議員

## ふるさと納税の額は

企画商工課長／目標1億5000万円

**問** ふるさと納税の返礼品で、農作物など天候不順により、収穫が困難な場合の対応は。

**企画商工課長** 事業者は、出荷可能な数量を設定している。出荷が困難な場合は、事業者の責任で対応してもらっている。

**問** 今年度のふるさと納税額は。

**企画商工課長** 目標額は1億5000万円を見込んでいる。

**問** 寄附金を増やすための取り組みは。

**企画商工課長** 寄附金を増やすための取り組みは。

**企画商工課長** 協賛事業者を開拓することや、既存事業者へ新たな返礼品の登録を依頼してもらうこと、岡山県共通返礼品の利用等に取り組み、効果的に事業を進めていきたい。

## 4年間の実績は

町長／評価は町民が

**問** 町長は、この4年間で実績をどれくらい残したのか。

**町長** 実績の評価は町民がしてくれると思う。

**問** 議会との関係はどのように思っているのか。

**町長** できるだけ丁寧な説明や対応を心がけてきたし、これからもそうしていく。

**問** 町長として職員をどう思うのか。

**町長** 職員は真面目に職務に取り組んでいる。

その他の質問  
Q 職員アンケート実施はA必要と判断したら取り組む  
Q 国調が終わった後の人員配置は  
A 人員体制を検討

高田 卓司 議員



## 浸水対策について

町長／しっかり要望する

**問**

殿迫、高岡地区が浸水被害に遭っているが今後もその可能性は大きい。

里見川は玉島に流れており、関係市町で水門の所にポンプ設置を要望するように以前質問したが、その後どうなったか。

**農林建設課長**

トップミーティングなど、あらゆる機会を通じ地元の市や町の意見を十分反映し、早期に実施できる有効な手段を考えるよう県に要望している。

里見排水機場の全面改修を4年間でする予定である。

ポンプの必要性、里見川の問題点を強く県へ要望する。

**問**

トップが本気かどうかで進みぐあいが変わってくる。

関係市長と一緒に県にお願いしてはどうか。

**町長**

倉敷、浅口の市長に河口へポンプを設置するのが有効か

どうか考えてほしいと伝えている。

全体的な里見川の河川整備計画を早急につくつ

## 議会に事情の説明を

町長／丁寧な説明を心がける

**問**

一般質問でいろいろな質問、要望が出てもいろいろ理由をつけてやらない方向の答弁が多い。(教室のエアコン・庁舎前の駐車場の問題・中学校の用地購入等々)

しかし突然できるようなことになることが多々あるが、時間がたてば状況が変わり考え方も変わるのわわかるが、議会にもっと事情を説明してほしいが。

**町長**

全員協議会、また本会議の中の質疑に対しては、丁寧な説明を心がけていきたい。

してほしいと知事に言っている。

これからもしっかりと要望していく。

**問**

令和2年の6月も、同じ答弁をした。

**町長**

答弁はやる方向で、どうしたらできるか議会と一緒に考えてやってもらいたい。今後はどうか。議員からの指摘については、財政的なことも考えながら優先順位を考え取り組んでいく。

その時は議会にしっかりと説明をしたい。



全面改修予定の排水機場

# 料金維持で整備は

## 上下水道課長／15年間は維持できる



佐藤 耕三 議員

### 問

老朽化等に伴う水道改修工事はいつから始めるのか。

**課長** 老朽化したものは平成13年度より下水道工事に併せて更新している。令和8年度から本格的に行い令和46年度終了予定。

### 問

災害時には伝達方法も変われば、給水も不能になることも考えられる。

どのような災害、規模を想定しその時の伝達方法は。

**課長** 南海トラフ巨大地震を想定。全体の約半数が断水になる見込み。2カ所の配水池のうち1カ所が被災した場合、バルブ操作で大部分のエリアに給水を継続することが可能。

### 問

水道料金を維持したまま整備できないのか。

**課長** 今の試算では今後15年間現在の料金を維持できる。ただ、突発的な事故、災害、給水収益の大幅な減少など予測できない事態が発生した場合は、料金改定が必要になると考える。

復旧は締結している近隣市町村の水道業者13社に仮設工事を依頼し、早期に給水再開を目指す。戸別受信機等を利用し、必要な情報を伝える。

### 問

下水をつなぐ負担金がネックという声もある。負担金はどのような計算で決めるのか。

**課長** 土地の面積に比例して資産価値の増加をもたらすと考え、宅地雑種地の面積1平方メートル当たり750円で負担。

県内の27市町村のうち、17市町村が同じ方式。

### 問

下水を広げるには費用もかかり、地区によっては要らないという声もある。

下水をどの辺りまで広げる計画か。

**課長** 令和4年度から、里庄タクシーの



工事が進む下水道(手ノ際地区)

前から南平井、同時に堂迫団地から金山地区と現在認可区域の本村、手ノ際、高岡、西平井の一部を予定。

## 後退の認識は

### 副町長／制度の持続可能性を確保

### 問

一定の所得とは年間いくら以上の所得を言うのか。

**副町長** 年間120万円を超えると一定の所得があるとして負担が増える。

### 問

町内の利用者で影響を受けた人数は。また、サービスを諦めた人、削った人は。

**副町長** 影響を受けた人は45名。

改正内容に対する問合せが数件あったが、苦情や相談等はない。

今のところそのような事例はない。

### 問

中間層でなく、高額所得者に負担を増やすことを国に要求する必要は。

**副町長** 今回見直しが行われたばかり。

今後の状況を注視していきたい。

### 問

8月に介護保険施設における負担限度額の変更が行われ、利用者の負担が増える。この改正で社会保障が後退するという認識は。

**副町長** 高齢化が進む中で一定以上の収入のある人に対し、負担を求めるもので、介護保険制度の持続可能性を確保するために必要な改正。

高年齢化が進む中で一定以上の収入のある人に対し、負担を求めるもので、介護保険制度の持続可能性を確保するために必要な改正。

仁科千鶴子 議員



## 協議会の立ち上げは

町長／立ちあげたい

**問**

路線バス寄島里庄線の現在利用人数・定期的にご利用している人がいるか、補助金の推移は。

企画商工課 課長

	元年	2年
のべ利用者数	10,162人	6,479人
里庄の利用者数	5,502人	3,177人
補助金	156万円	173万円

定期利用は把握していない。

**問**

補助金に対して、費用対効果が出ているのか。

必要な事業か。

企画商工課 課長

浅口市と里庄町が距離案分により赤字を補助している。利用者数の大幅な増加を見込むことは大変難しいが、大切な移動手段であるので、引き続き安定し

た運行の実現を図ってきたい。

**問**

協議はしているのか。

企画商工課 課長

度々、浅口市と協議をし、安定した運行を図るということで、最低限度の便数で現在運行している。

今後、公共交通について改めて考える場を設けて踏み込んだ話を浅口市としっかり協議して考えてい。

**問**

高齢者タクシークケット助成事業は枠を広げ配布しているが、利用状況と効果は

企画商工課 課長

あった。

外出機会を増やす一定の効果が

年号	利用件数	金額
30年	142	246万円
元年	284	338万円
2年	292	357万円

**問**

介護タクシーは、介護の人だけの利用なのか。

副町長

要介護・要支援の認定を受けている人だけでなく、障害等により単独での移動が困難な人が利用できる。

**問**

デマンドタクシー事業の考えはあるのか。

企画商工課 課長

町内の交通事情やニーズを把握するため、意識調査分析の結果を踏まえて、当町に合った公共交通の計画段階を踏んで検討をしていく。

**問**

意識調査のアンケート内容、対象は。

企画商工課 課長

内容は、運転免許証状況、普段の外出状況、公共交通利用状況など。デマンド交通、コミュニティバスなど、新たな公共交通についての条件、公共交通に

**問**

協議会を立ち上げると、補助はどのくらいか。

町長

今回の調査は県の補助をしっかりと活用していきたい。

町長

アンケート意識調査を踏まえて、協議会を立ち上げるのか。公共交通をどうしていくのか、策定段階において、広く意見を聞くために、協議会等立ち上げたい。



駅で待機するタクシー

## おはなしトトロ

おはなしトトロは、里庄町立図書館を拠点に活動している読み聞かせボランティアグループです。今年で結成から21年目になります。

主な活動は、小学校や幼稚園で行っている「おはなし宅配便」です。絵本や紙しばいの読み聞かせはもちろん、子どもたちに楽しんでもらえるようにエプロンシアターやペープサート、パネルシアターなどの小道具を使ったものや、子どもたちが参加できるようなクイズや手遊びなども行います。

一人でも多くの子どもたちに図書館に来てもらえるように、おはなし宅配便の終わりに、本の紹介と図書館からのお知らせやイベント紹介もしています。

その他にも図書館でのおたのしみ会や、昨年度から「子育てひろば」のお誕生日会での読み聞かせも行っています。お話を聞いてくれる子どもたちの「楽しかった、また来てね」というストレートな反応の言葉に喜び、心のこもったお手紙に「次はもっとおもしろいお話を」と頑張って活動しています。

トトロは少人数ながらも、毎週土曜日の午後2時から図書館の会議室で、おはなし宅配便の準備や読み聞かせの練習をしています。

興味を持っていただいた人は、ぜひ一度覗いてみてください。



## 《第107号》

令和4年1月31日 発行

発行／岡山県 里庄町議会  
〒719-0398  
岡山県浅口郡里庄町  
TEL(0865)64-7217  
FAX(0865)64-3618

編集／議会広報編集委員会

E-mail:gikai@town.satoshio.lg.jp

## ●あとかぎ

新年あけましておめでとうございます。昨年は多くの方がコロナの影響で例年と違う生活を余儀なくされたのではないのでしょうか。

一日も早く通常の生活が戻り、一年が良い年であることを願います。

今年も分かりやすい議会だよりを目指し取り組みます。

(佐藤)

編集委員

委員長:小野光章 副委員長:藤井典幸 委員:仁科千鶴子 委員:佐藤耕三



令和4年3月定例会は3月4日(金)から始まる予定です。